

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	全国地場産業振興センター協議会			代表者名	会長 内谷 重治
担当者部署(属性)	その他	担当者部署名	事務局	連絡先電話番号	0238-88-1815
担当者役職	総務管理主査	担当者氏名	風間 智宏	連絡先E-mail	
住所	993-0011 山形県長井市館町北6-27				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名	長井市	連絡先部署	商工振興課		
担当者氏名	丸森 慎平	連絡先電話番号	0238-82-8016	連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修（複数団体）	事業名（予定）	DX・AI活用セミナー		
概要	協議会加盟センター職員の資質向上や事業展開を効果的に図っていくため、DXやAIの活用方法や活用事例を学び、DXを推進していく機運の醸成並びにDX活用の人材育成を行う。これらの内容について、講演と助言をいただきたい。				
支援を求める分野	AI活用 人材（DX推進のための機運の醸成） 人材（DXに関する知識習得・研修・育成） ICT活用広報				

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年2月6日	支援・助言&講演(実地)	12時30分	16時30分	15
				活動時間（分）	225
2-2. 派遣場所	会場名	都道府県会館	最寄駅	永田町駅	
	所在地	東京都千代田区平河町2丁目6-3	最寄駅からの交通手段	徒歩	

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	岩瀬 義和
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	・セミナーは現地参加とオンライン併用で実施したのだが、（zoomでの）オンライン参加者用のセッティングに適切なアドバイスをいただいた。 ・セミナーにおける講演内容について、講師が参画している事業や店舗での具体的なDX事例（失敗した事例も含む）を交えながら、わかりやすく丁寧に説明いただいた。
アドバイザーへの要望事項	特になし

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	20人
	属性	企業・団体	その他(学生など)
	自治体職員	企業・団体	その他(学生など)
	住民	20	0
	人数	0	0

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	協議会加盟センター共通の現状認識として、将来に向けデジタル技術を積極的に取り入れることで、各種業務の質の向上と効率化を目指しており、DX化の促進を志向している。しかしながら、各センターによってDXやAIへの理解度や取り組み状況に差があるため、まだまだデジタルの知識について認識が低いことが課題となっている。
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	セミナー受講者におけるDXスキルの向上、及び意識改革（DX化推進の機運醸成、不安解消など）。将来的には本事業による人材育成を起点として、協議会加盟の各センターははじめ協議会全体のDX化を図っていく。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に、協議会加盟の各センターから「DX・AIの活用方法や活用事例等について」及び「SNSを活用した効果的な広報や宣伝PR方法について」の現況・課題および質問事項を募集しており、それに対してセミナー内の意見交換会で講師に個別のアドバイスをいただきました。 ・chatGPTやCanva等、名前は知っていても初心者には（どこから手をつけていいのか）効果的な活用方法がわからないようなAIツールについて、各センターにおいても即時有用な活用方法を説明いただきました。 	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	講演及び意見交換会を受けて、受講者全体のDXに関する知識の底上げを図ることができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他 各センターにおけるDX化のためのノウハウや、またはDX化を阻む要因・課題の解消へのヒントを得ることが出来た。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	<p>講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)</p> <p>アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回の講演(DX・AI活用セミナー)の満足度(わかりやすさ、内容の濃さ) <ul style="list-style-type: none"> → ①満足:100% ②やや満足:0% ③普通:0% ④やや不満:0% ⑤不満:0% ・今回の講演の内容を今後の業務改善等に活用できそうか <ul style="list-style-type: none"> → ①そう思う:80% ②そう思わない:0% ③わからない:20% ・コメント等 <ul style="list-style-type: none"> → ChatGPTの画像検索で、簡単にECサイトの商品レコメン文ができることは早速試してみたい。 → なんでもデジタル化すれば良いという訳でもなく、アナログでできることはアナログで、ということも気づかせてくれる興味深い内容でした。 	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある 引き続き、協議会総会で、各加盟センターのDXに対する取り組みや課題などを共有・協議していく。
4-4. 事業の最終的な目指す姿	<p>セミナー受講者のDXスキル向上を起点に参加センター事業へDXを導入し、地域情報化を推進する。</p> <p>これにより、デジタル技術を活用した地域課題解決アイデアの自己創造または側面支援に繋げることで、地域住民が便利で快適な生活を送れる環境を整備し、地場産業のDX化を通じた雇用創出や地域経済の活性化を図っていく。</p> <p>さらに、情報技術を活用して人手の不足を補いつつ生活に必要な機能やサービスの利便性を高めていき、地域住民誰もが気軽にサービスを受けられる社会の実現を目指す。</p>	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

